

# 「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 4 月 15 日

事業名称		契約事務費[契約事務]									
予算科目	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費	事業番号	2
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	総務管財 課 契約 係					課長名	宮田智雄				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	行 - 2		
【施策名】 効率的でスリムな行財政運営の実現								総合計画書(ページ)	122		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)					
	市が締結する一定金額以上の契約					契約締結件数					
	→										
2 指標の推移	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)					
	公正・公平で競争性があり、良好な履行の確保					業者都合の理由により途中解除となった契約の数					
	→										
3 経費	③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)					
	競争により契約する案件については、指名基準等に基づき適切な業者の選定等を行う。また、一者特命による案件については、その理由が適切なものか確認する。					契約締結件数					
	→										
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標				
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度目標	令和4年度目標			
	対象指標	①の数値	件	524	459	464					
	成果指標	②の数値	件	0.0	0.0	0.0					
	目 標	②の目標値		0.0	0	0					
目標値設定の考え方 途中解除のない円滑な契約履行を確保する。											
3 経費	事業費(実績)	円	1,330,084	1,168,909	1,261,740	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)					
	財源	円	1,330,084	1,168,909	1,261,740						
	一般財源	円									
	特定財源(国・都・他)	円									
	(うち受益者負担)	円									
	所要人数(再任用以外)	人	3.0	3.0	3.0						
	所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0						
職員人件費(再任用以外)	円	24,732,000	24,930,000	25,140,000							
職員人件費(再任用)	円										
事業費+人件費	円	26,062,084	26,098,909	26,401,740							
4 環境変化等	(1) 開始年度	H30 年度 以前									
	(2) 環境の変化	入札制度の多様化が occurring。									

